

趣意書

2024年10月
一般社団法人触媒学会
第20回日韓触媒シンポジウム
(The 20th Japan-Korea Symposium on Catalysis)
組織委員会 委員長 片田直伸

拝啓 貴下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日本と韓国の触媒関連の研究者・技術者は特別に強い関係を持ち、二国間シンポジウムを2年に1回、日韓両国の交代で開催してきました。日本側では触媒学会が開催を受け持ってきました。近年では、2017年に札幌、2019年に済州島、2021年は大阪の予定でしたがコロナ禍のためオンライン開催、そしてコロナ禍が終わった2023年にソウルで300名を超える参加者を得て第19回のシンポジウムを開催したところです。触媒材料の合成・調製や多くの分野への応用に加え、触媒反応機構の直接観察、先進的キャラクタリゼーション、カーボンニュートラルに向けた触媒の役割などの多彩な研究成果が発表され、両国の触媒学が大きく発展する契機となりました。日韓両国の若手研究者の交流が一層進展したことも特筆されます。

この伝統を引き継ぎ発展させるべく、別紙1の要領で第20回日韓触媒シンポジウムを開催することとなりました。つきましては、貴社のご後援を賜りたく、ここにお願い申し上げます。

物価上昇に伴い、従前よりも経費の上昇が見込まれるところ、事情をご賢察いただき、別紙2の要領で広告・展示などご協力くださいましたら、日韓両国のみならず、人類全体の資源・エネルギー問題解決に資する触媒学の発展への大きなご支援となり、心より感謝申し上げます。どうかよろしくご検討くださいますようお願いいたします。

敬具

開催要領

会議名 The 20th Japan-Korea Symposium on Catalysis

主催 一般社団法人触媒学会

日時 2025年5月20日（火曜日）～22日（木曜日）

Young Researchers' Party 5月20日夕刻

Banquet 5月21日夕刻

場所 〒683-0043 鳥取県米子市末広町294 米子コンベンションセンターBig Ship

（JR山陰本線米子駅徒歩5分，米子空港からバスまたは列車25～30分）

Young Researchers' Partyは同施設内レストラン ル・ポルトにて

BanquetはANAクラウンプラザホテル米子にて

準備日程

発表申込 2024年12月20日まで（延長の可能性あり）

採択通知 2025年3月

早期参加登録2025年4月15日まで



特別講演 (Plenary Lectures)

Prof. Atsushi Satsuma (Nagoya University) Activity Controlling Factors of Metal Nano Particles
- Size and Morphology, Support Effect, and Competitive Adsorption



Prof. Ja Hun Kwak (Ulsan National Institute of Science and Technology) Understanding of
Alumina Surface and Catalysis



Prof. Jong-Ki Jeon (Kongju National University) Heterogeneous Catalysts for Synthesis of
Sustainable Aviation Fuel and High-energy-density Fuel



Prof. Tatsumi Ishihara (Kyushu University) Direct Decomposition of NO under Micro-wave
Irradiation



基調講演 (Keynote Lectures)

Prof. Kazuya Yamaguchi (The University of Tokyo) Environmentally-Friendly Dehydrogenative Oxidation Reactions by Multi-Functional Heterogeneous Catalysts



Prof. Maiko Nishibori (Tohoku University) The Potential Impact of NanoTerasu on Materials Chemistry



Prof. Hyunjoo Lee (Korea Advanced Institute of Science and Technology) Developing Catalysts for Membrane-Electrode-Assembly Setup of Fuel Cells and Water Electrolyzers



Dr. Dong Hyun Chun (Korea Institute of Energy Research) Fischer-Tropsch Synthesis and Catalysis for Sustainable Production of Liquid Fuels and Chemicals



参加登録費

一般, 2025年4月15日まで	¥35,000
一般, 2025年4月15日以後	¥40,000
学生, 2025年4月15日まで	¥10,000
学生, 2025年4月15日以後	¥15,000
Young researchers' party	¥1,500
Banquet	¥7,000

組織委員会

Chair	片田直伸（鳥取大学）
Vice chair	野村幹彦（芝浦工業大学）
Program	神谷裕一（北海道大学）
Secretary	辻悦司（鳥取大学）
Treasurer	久保田岳志（島根大学）
Publication Chair	和田健司（香川大学）
Publication	定金正洋（広島大学） Hyun-Seog Roh（Yonsei University）
Korean Coordinator	Sung June Cho（Chonnam National University）

Scientific Advisory Board Wha-Seung Ahn（Inha University）

Son-Ki Ihm（Korea Advanced Institute of Science and Technology）
Jae Sung Lee（Ulsan National Institute of Science and Technology）
Kwan Young Lee（Korea University）
御園生誠（東京大学）
Sang Heup Moon（Seoul National University）
村松淳司（東北大学）
Chae-Ho Shin（Chungbuk National University）
辰巳敬（東京工業大学）
Seong Ihl Woo（Korea Advanced Institute of Science and Technology）
山下弘巳（大阪大学）

詳細はwebサイト（<http://katalab.org/20JKSC/>）で



以上

広告・展示募集要領

会議名 The 20th Japan-Korea Symposium on Catalysis

主催 一般社団法人触媒学会

日時 2025年5月20日（火）～22日（木）

Young Researchers' Party 5月20日夕刻

Banquet 5月21日夕刻

場所 〒683-0043 鳥取県米子市末広町294 米子コンベンションセンターBig Ship

(JR山陰本線米子駅徒歩5分, 米子空港からバスまたは列車25～30分)



1. 媒体：展示ブースおよび予稿集（印刷物）

2. 広告・展示料（税込）

A. 展示ブース

JPY 99,800

※ 展示担当の方3名まで参加登録費免除（懇親会は有料）

B. 広告掲載：予稿集1 ページサイズ（カラー）

JPY 99,800

C. 広告掲載：予稿集1 / 2 ページサイズ（カラー）

JPY 59,800

※ いずれの場合もHP (<http://www.katalab.org/20JKSC/>) にリンク付きのバナーを掲載

※ A+B や A+C でのお申し込みも歓迎いたします。

3. 申込方法および振込期日

原則2025年1月24日（金）までに辻悦司 (e-tsujii@tottori-u.ac.jp) までご連絡いただき、2025年2月28日（金）までにご入金ください。請求書はお申込みいただき次第発行いたします。振込期日に間に合いますよう、余裕をもってお申し込みください。

4. 振込先： 銀行名：山陰合同銀行（金融機関コード0167）

支店：湖山出張所（店番108）

口座：普通

口座番号：4532187

名義：片田 直伸

5. 版下送付締切および送付先

・送付締切：2025年3月31日（月）

・送付先：辻悦司 (e-tsujii@tottori-u.ac.jp) まで電子メールにてご送付ください。

以上